

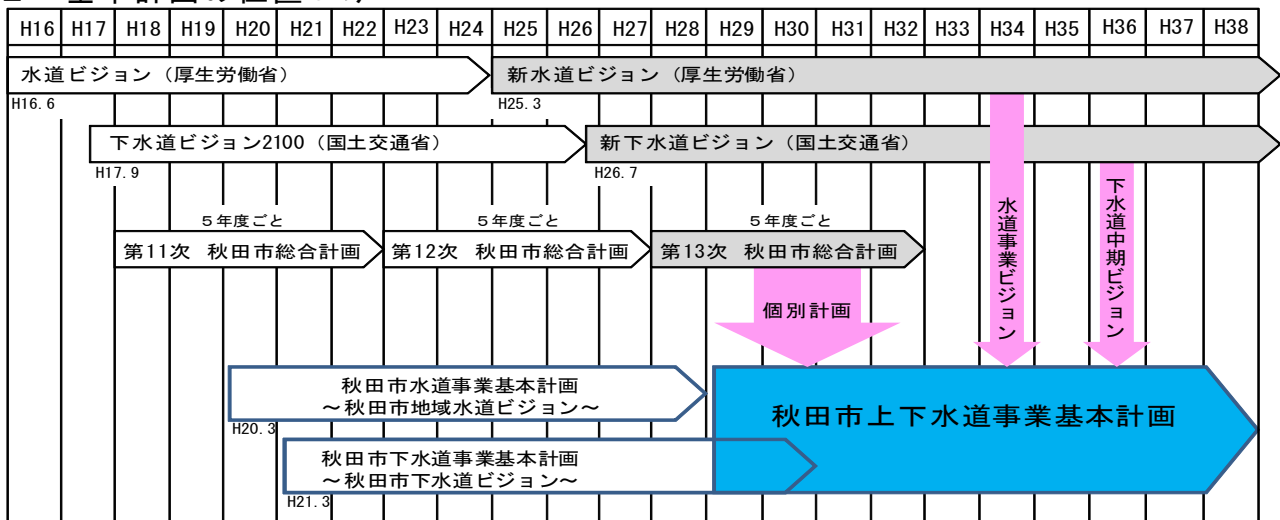
上下水道事業基本計画の見直しについて

1 見直しの理由

- ・ 現行の水道事業と下水道事業の基本計画は、策定から概ね10年が経過
- ・ この間、東日本大震災を教訓とした防災意識の高まりや施設の更新需要の増大、人口減少の見通しなど、事業を取り巻く環境が大きく変化
- ・ 今後一層厳しさが増すと予想される経営環境下においても、安全な水道水の安定供給と快適な生活環境の維持など、良質な上下水道サービスの持続が必要

以上のことから、現計画の見直しを行うとともに、上水道事業と下水道事業を一体とした基本計画を平成28年度に策定する。

2 基本計画の位置づけ



3 上下水道事業を取り巻く環境の変化と課題

環境の変化	課題
①人口減少社会の到来	・ 人口減による水道料金や下水道使用料収入の減少 ・ 施設利用率の低下などに伴う経営の非効率化
②施設の老朽化の進行	・ 更新需要の増大
③大規模災害の頻発	・ 非常時に対応した施設機能の不備 ・ 災害に備えた危機管理対策
④ベテラン職員の大量退職	・ 技術力や経験値の低下

4 計画期間

平成29年度から38年度までの10年間とする。

5 今後のスケジュール

平成28年	6月	建設委員会に計画の見直しについて説明
	7月	上下水道事業経営アドバイザー会議に計画の見直しについて説明（随時開催予定）
	12月	建設委員会に素案説明
	〃	パブリックコメント等実施
平成29年	3月	建設委員会に最終報告
	〃	策定